## 第72巻1号 正誤 Errata of Vol. 72 No. 1

| 頁（page） | 行（line） | 誤（For） | 正（Read） |
|---|---|---|---|
| 36 | ↓2 | ***Ch. angusto ellipsoidea*, sp. nov,** | ***Ch. angustoellipsoidea*, sp. nov.** |
| 36 | ↑18 | *Chlorella angusto ellipsoidea* | *Chlorella angustoellipsoidea* |
| 36 | ↑2 | *Ch. angusto ellipsoidea* | *Ch. angustoellipsoidea* |
| 39 | ↓9 | ***Chlorella angusto ellipsoidea*** | ***Chlorella angustoellipsoidea*** |
| 41 | ↑5 | *Chlorella angusto ellipsoidea* | *Chlorella angustoellipsoidea* |
| 43 | ↑4 | *Ch. angusto ellipsoidea* | *Ch. angustoellipsoidea* |

*本紙72巻2号（p128）に掲載した72巻1号の正誤表に，印刷上の手違いから，新たな誤りが発生しました．このため，ここに改めて72巻1号の正誤表を掲載いたします．

新 刊

□李　永魯：**韓国植物図鑑 Flora of Korea** A4版　1237pp．1996．教学社．180,000ウォン．

□李　愚喆：**韓国植物名考 Lineamenta Florae Koreae** Ⅰ，Ⅱ B5版　2383pp．1996．アカデミー書籍．345,000ウォン．

□李　愚喆：**原色韓国基準植物図鑑 Standard Illustrations of Korean Plants** B5版　624pp．1996．アカデミー書籍．150,000ウォン．

朝鮮半島の植物を総纏めした大部の著書が相次いで発行された．それぞれ李　永魯，李　愚喆の長年にわたる研究を纏めた努力の結晶である．1979年に出された李　昌福氏の大韓植物図鑑と共に，これらの著書に依って韓国の植物は非常に調べ易くなった．

韓国植物図鑑は朝鮮半島にみられる種子について，野生植物，帰化植物，栽培植物の殆どである3637種を採録し，カラー写真約3000枚を載せて解説している．写真の多くは専門家によるもので見事である．また著者自身が北朝鮮の白頭山に何度も登山して，北朝鮮の植物の写真の充足に努めているので，珍しい写真がかなり収録されている．記述はハングルでなされているので分かりにくいが，学名の他にローマ字で日本名が付されているので，日本人にも利用しやすい．巻末に112の新学名が記述されている．

韓国植物名考はシダ植物以上の維管束植物について，朝鮮半島の総ての植物の学名を考定したもので，著者の長年の研究を纏めたものである．日本ではこの仕事はまだ完成していないが，種名の基礎として大切な仕事である．第Ⅰ巻には著者の認めた学名とその異名，分布，生活型が記されている．かなりの新学名も見られる．第Ⅱ巻には学名の索引と文献が載せられている．この研究には東大，京大，科学博物館の標本を調べ，一万枚のスライドを制作したものが基礎になっている．謝辞に何も載せられていないが，李氏夫人の呉　慶玉氏の多大の援助のもとにできたものである．夫人は李氏の研究のため，中学校長の職をやめて李氏に同伴し，標本の出し入れや写真撮影の手伝いをして援助した．こうした陰の援助が研究に大きく役立っているのだから，謝辞に載せるべきであったと思う．

原色韓国植物図鑑は韓国植物名考での学名を基に，朝鮮半島の植物を解説したものである．シダ植物，裸子植物，被子植物2974種類について，標本の色彩図を付けて解説している．学名以外はハングルで記述されているので，内容を知るのは難しい．図は1頁に6種ずつ載せられているが，小さくて見にくい．頁数の制限によるのだろうが，4種ずつにして，もう少し大きくしてくれたらと思う．

これらの本の入手は，原価よりかなり高価になるけれど，東京の亜東書店の販売カタログに載せられている．（山崎　敬）